

シフトポジションインジケータ
SHIFT POSITION INDICATOR (SPI/HS-S51)
【'94～RF900R (GT73A)】

車種専用ハーネスキット
車種専用キット共通
取扱説明書

セット内容

- 専用ハーネス(HS-S51)x1個 ●PG-110(3Pカプラー付き)x1個
- マグネット(1.5mm厚)&ドーナツ型ガイドテープx各3枚 ●チェック用LEDx1個
- PG-110用アルミステー(PGST-01)x1個 ●エレクトロタップ(赤)x1個
- タイラップ:S(142mm)x8本
- 専用ハーネスセットには、【シフトポジションインジケータ本体】は含まれません。
SPI-110(品番:11014)または、SPI-110 C1(5Pカプラー仕様 品番:11050)
¥12,190(税抜)が必要です。
- 車種専用キットにはSPI-110 C1本体が付属しております。

注意事項

- 本説明書は '94 RV900R に対応する内容で記載致しております。
車両メーカー発行のサービスマニュアルを参照いただき作業を行ってください。
- SPIメーター本体の裏面にはスイッチがあります。
付属の両面テープを貼り付けて、水が浸入しないように注意してください。
- 取り付けは説明書に沿って正しく行ってください。説明書記載以外の方法での
取り付けは火災・事故などの原因になる事があります。ご注意ください。
- 本製品の使用により生じた事故・故障などいかなる損害においても当社は
一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
- 製品に不具合が発生し、修理や返品の際に生じた工賃・送料などいかなる費用
について、当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。

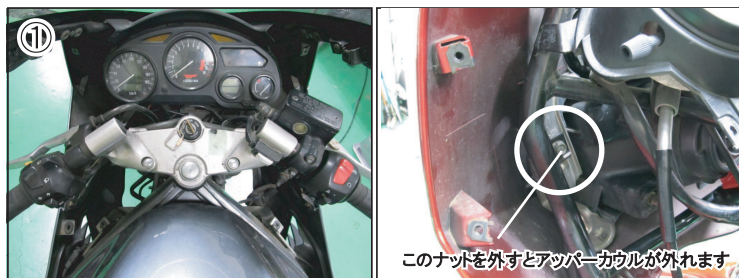
取り付け方法

※本説明書では製品の取り付けのみ解説いたします。
車両メーカー発行のサービスマニュアルを参考に作業してください。

【取り付け作業の準備】

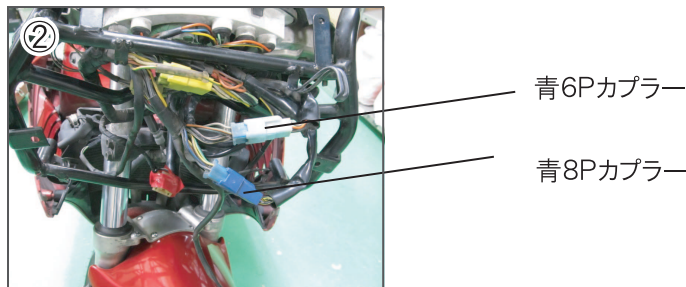
※作業の際は必ずキーOFFで行ってください。

- ①黒いインナーカウル(左右)、ミラー(左右)、スクリーン、
ウインカーの順に外してアッパーカウルを外します。



このナットを外すとアッパーカウルが外れます

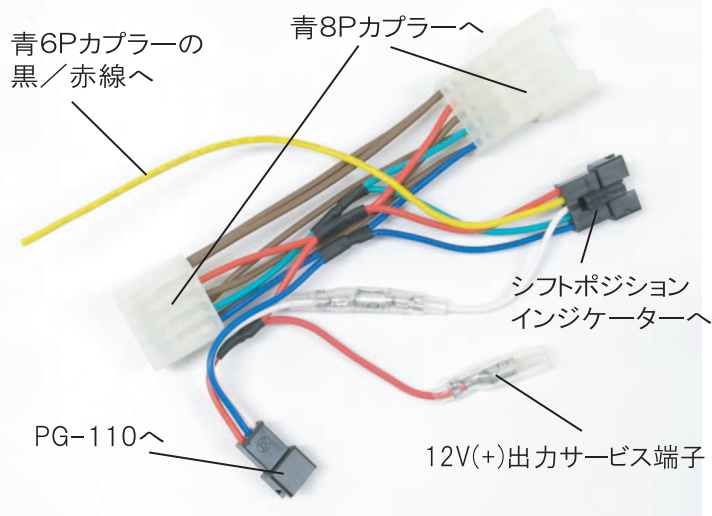
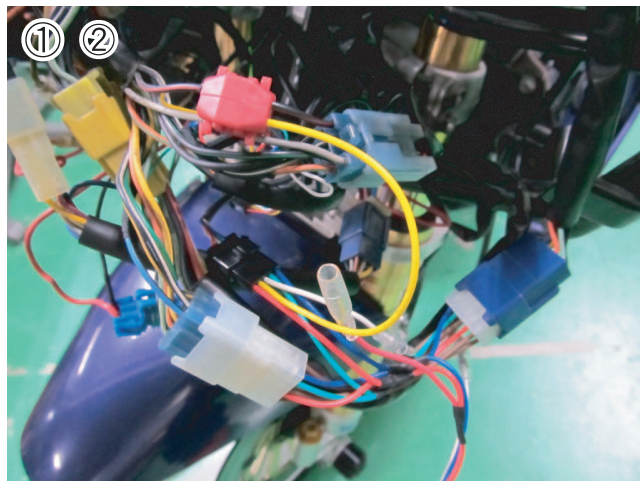
- ②専用ハーネスの接続先は、メーター裏の青6Pと青8Pカプラー
です。下の画像で確認してください。



	車体側	SPI側
電源(+)	橙／緑 (青8Pカプラー)	赤
アース(-)	黒／白 (青8Pカプラー)	青
ニュートラル	青／黒 (青8Pカプラー)	緑
エンジン回転	黒／赤 (青6Pカプラー)	黄
スピード信号	PG-110センサーより取り出し	白

【専用ハーネスの取り付け】

- ①専用ハーネスを車体側の青8Pカプラーとの間に
割り込ませます。
- ②専用ハーネスの黄色線は車体側の青6Pカプラーの
黒／赤線にエレクトロタップ(赤)で接続します。



※12V(+)出力サービス端子は、弊社[盗難警報機CS-550]の
接続を始め、アクセサリ電源として多目的に活用頂けます。

【シフトポジションインジケータ本体の取り付け】

※ギアポジションの登録及び、シフトアップインジケータの
設定をした後に以下の作業を行います。

- ①下の画像を参考にトップブリッジやメーター周りの見やすい
場所にシフトポジションインジケータ本体を両面テープを
使って貼り付けます。

【車種専用キットはシフトポジションデータが登録されております。】

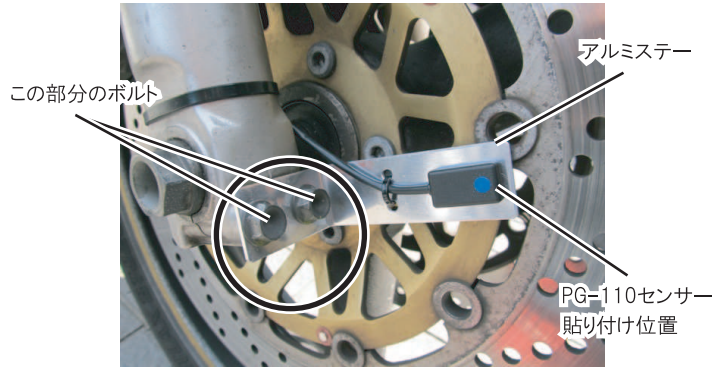


- ②SPI本体のコードを専用ハーネスの5Pカプラーと接続します。
※ ハンドルを左右に切った際、SPI本体のコードに無理な力が
加わらないよう取り回し、SPI本体のコードは車体側ハーネスなど
にタイラップで固定してください。

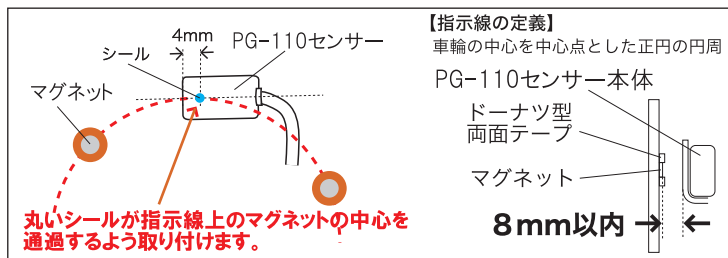
**シフトポジション 及び シフトアップインジケータの設定方法や、
各エラー表示の詳細は、シフトポジションインジケータ本体の
取扱説明書をご覧ください。**

【PG-110 スピード信号センサーの取り付け】

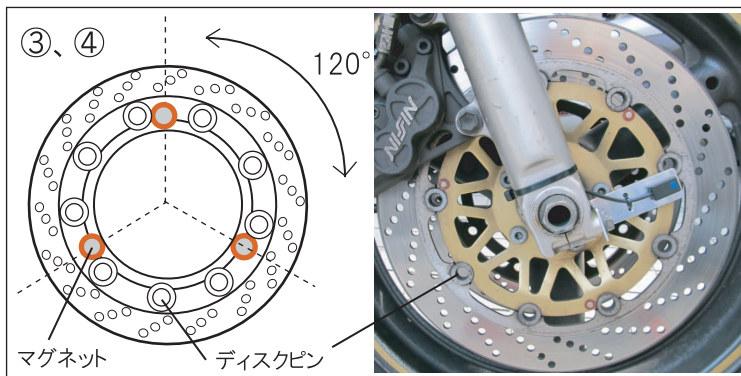
- ①PG-110センサーをアルミステーへ貼り付けます。
- ②PG-110センサー用アルミステーを下の画像の丸で示したフロントフォーク右側の下にある2本のボルトと共締めします。



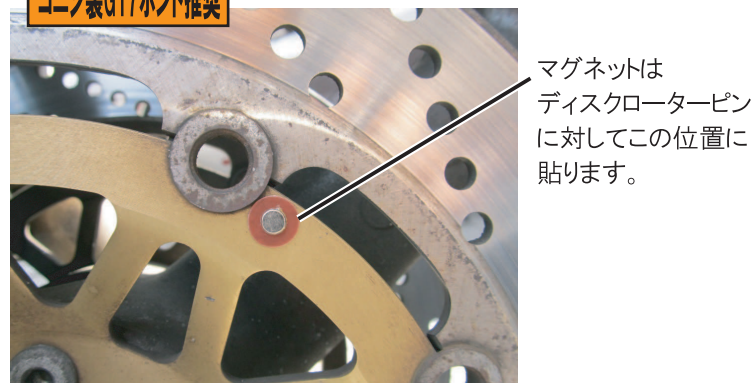
下の枠内の注意点を参考に右側フロントディスクローターにマグネットを**3箇所**貼付けます。PG-110センサーとマグネットとの隙間は8mm以内になる範囲で調整します。



- ③ドーナツ型のガイドテープをディスクローターのフローティングピンを目安に等間隔に3箇所貼ります。
- ④マグネットを市販の金属用ボンドを使って貼り付けます。
※マグネットは必ずホイール中心部に対し等間隔に配置します。
9つあるフローティングディスクピンを目安にしてください。



コシ製G17ボンド推奨



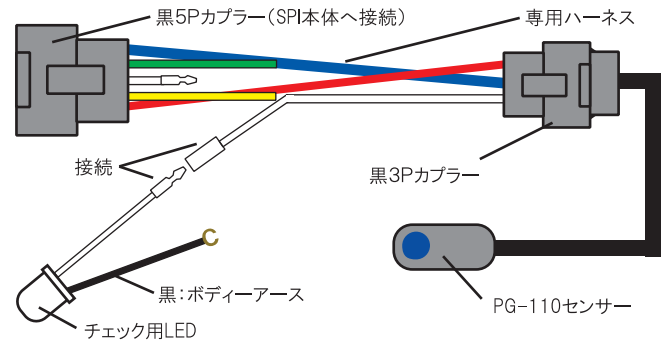
- ⑤PG-110のコードはメーターケーブルに沿ってタイラップで縛り、巻き込みやストローク時に引っ張られないように取り回し、専用ハーネスまで通します。
※コードに無理なストレスが加わらないように取り回してください。
- ⑥PG-110センサー3Pカプラーを専用ハーネスの3Pカプラーへ接続してください。余ったコードは束ねてタイラップで結束します。

【PG-110センサーとマグネットの位置をチェック】

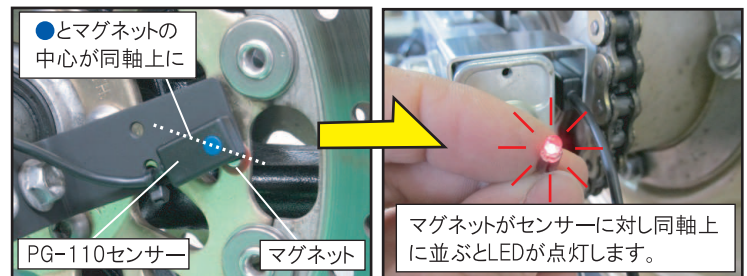
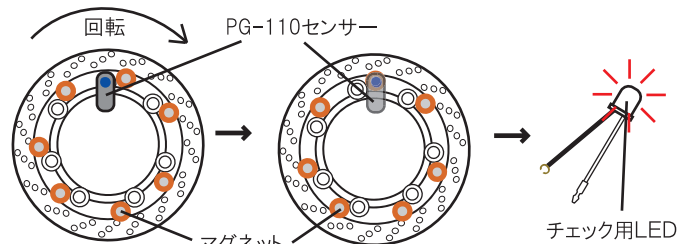
- ①専用ハーネスの黒5Pカプラーと、黒3Pを繋いでいる白線のギボシ端子を分割し、チェック用LEDの白線を専用ハーネスの黒3Pカプラーの白線へ接続します。
- ②チェック用LEDのもう一方の線(青または黒)をボディーアースに接続します。
- ③ギアをニュートラルに入れ、キーONにし、フロントホイールをゆっくり回転させ、マグネットがPG-110センサーを通過する時にLEDが点灯し、通り過ぎたら消える事を全てのマグネットにて確認してください。全て点灯していれば正常です。

※12vの電源が取れていないとチェック用LEDは点灯しません。

PG-110センサーとマグネットの位置調整確認用LEDの接続図



チェック用LEDの確認方法



※全てのマグネットにおいてLEDが点灯しない場合は電源が入っていないか、センサーとマグネットの間隔が離れすぎているか、位置が合っていないので、マグネットを貼り直し再調整してください。

※チェック終了後はチェック用のLEDを外し、必ず専用ハーネス白線のギボシ同士を接続してください。

※チェック用LEDは12vの電圧で点灯致しますので、チェック終了後多目的にご利用頂けます。

■アッパーカウル、ウインカー、スクリーン、インナーカウルの順に戻して完了です。

シフトポジション 及び シフトアップインジケータの設定方法や、各エラー表示の詳細は、シフトポジションインジケータ本体の取扱説明書をご覧ください。

株式会社 **プロテック**

〒216-0006 神奈川県川崎市宮前区宮前平2-5-16

TEL:044-870-5001 FAX:044-870-9010

<http://www.protec-products.co.jp/>

SPI-S51 / HS-S51 RF900R ('94～) 取扱説明書